



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和6年6月25日
第4号
発行責任者 天野 圭

キラキラとひとみが輝く二小の子ども

【北会津地区 PTA 研究大会 開催】

今月22日(土)に町中央公民館において「令和6年度北会津地区 PTA 研究大会」が行われました。北会津地区 PTA 連絡協議会は、猪苗代町と磐梯町の PTA が集う任意の団体です。当日は、54名の方々にご参加いただき、講演会を実施いたしました。

講師：大屋 弘子(おおや ひろこ) 様

役職名：親業訓練シニアインストラクター

演題：心豊かに生きる、幸せのコミュニケーション
～あなたも大切、わたしも大切～



講演の大まかな内容として☞親として子どもとのコミュニケーションの取り方

☞子どもの心に届く話し方

☞子どもと対立したときの解決法

実際に、参加者同士がロールプレイング(役割演技)を行い、互いの気持ちを発表したり、よりよい話し方を考えたりする等、参加者も実際に体験する場面が多く、とても内容の深い講演会になりました。



本講演会のために、那須塩原市よりお越しいただきました「大屋弘子」先生に心より感謝申し上げます。また、早朝より講演会の運営に携わっていただきました猪苗代町 PTA 役員の方々、磐梯町 PTA 役員の方々に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

※ 7月3日(水)は、本校 PTA 教養講座です。弁護士の先生より、著作権・肖像権についてお話をいただきます。たくさんの方の参加をお待ちしています。

【お願いいたします。】

担任から話があったかとも思いますが、保護者の皆様には、次の内容につきましてご協力をお願いいたします。

- (1) 朝、集団登校の出発時間を守って登校するようにお話してください。早くなることで、見守り隊の方々やお見送りの保護者などにご迷惑をかけることもあります。
- (2) 児童が下校後や休みの時など、勝手に友達の家にかかることがないようにお願いします。各家庭にも諸事情があります。自宅や外で安全に過ごすようお話しください。

例外もあります。親戚なのでお盆やお休みに集まってバーベキューなど例外です。



【校内授業研究会 始まる】

教員の働き方改革といわれ数年が過ぎました。その間、教員がやるべき業務内容や教員以外が担う業務内容がはっきりし、先生方にとってはよい方向に向かっていると思います。

しかし、働き方改革に伴って教員が忘れてはならないこと

それは

- ☞ 教員の研さんの機会の確保 ⇒ 授業の変革・研修の機会の確保 ⇒ 授業力の向上を目指す。
- ☞ 児童と向き合う時間の確保 ⇒ 一人一人をしっかり見取る。
⇒ 一人一人の人格を尊重し、承認・称賛し、資質・能力を向上させる。

が大切です。

今年度本校の研究内容は「学級活動（１）話し合い活動」です。

児童自らが、学級や学校の課題に気付き、自発的・自主的に学級・学校を創っていくことが大きなねらいです。

※詳細は「磐二小だより第2号」に記載

そんな中、第1回校内授業研究会が第2学年で行われました。

○議題「磐梯二小2年生のマスコットキャラクターをつくろう！」



○話し合いの内容

7名が模造紙を囲んで、自分の考えを自由に発表し合い、友達の考えと折り合いを付けながら、決定していく内容です。

それぞれが自分の考えを発表する場面を見て、昨年度まで研究していた国語科の力が生かされていることを実感しました。全員がマスコットキャラクターを作りたいという強い意思が感じられるすばらしい授業だったと思います。



校長のひとり事

最近、飲食店に行くと帽子をかぶって食事をしている人が多いと感じます。親が帽子をかぶっていなくとも子どもがかぶったままで食事をしている風景が目に入ってきます。私が小さいときは、現在より、帽子をかぶる習慣がなかったせいか帽子をかぶって食事することなどありませんでした。また、帽子をかぶったり、姿勢が悪かったりして食事をするとうちや祖父母に強く叱られた記憶があります。そんな祖父でしたが、夏場など食事以外は常に帽子をかぶっていました。小さいころなぜ帽子をかぶっているのか聞いたことがありました。「頭がはげているから、日光が暑いんだ。」と一言。今思えば、それぞれにいろいろな事情があるんだなと思います。帽子をかぶって食事をしている小・中学生にも、何か諸事情があるのかもしれないね。

昔は「マナーだから。」と言われていた内容も、現在は多様化と言われ、押し付けるものではなくなってきました。その昔、先輩の前や食事の時など脱帽は当たり前と教えられてきた私にとっては、理解するまでに時間がかかりそうです。

